

DATAMARK TP-8800

LS-8800 用通信ユニット



ACT^{※1}の高い信頼性と SNMP 対応の優れた運用性を兼ね備えた LS-8800 用通信ユニット

▶通信ユニットTP-8800はデータロガーLS-8800用の通信ユニットです。LS-8800の測定データをネットワーク上に伝送し、テレメタリング機能を実現します。WIN_UDPとACTプロトコル^{※1}の二つの伝送システムによる同時送信が可能です。

特長

▶ WIN と ACT^{※1} によるテレメータ機能

観測データを2ヶ所同時に伝送できます。それぞれのデータ伝送方法には、WIN_UDPとACTプロトコルのいずれかを選択でき再送などの伝送処理は、2つの伝送系で独立して行います。

▶ Web とキーからの設定が可能

システム全体の設定 / 制御を TP-8800 の Web 画面または LS-8800 側のキー操作からも設定することが可能です。

▶ 遠隔監視を実現する SNMP に対応

遠隔からの観測制御とシステムの状態監視ができます^{※2}。状態監視には、システムの状態を一元管理する際に一般に広く利用され、自動監視にも適した SNMP 方式を採用しました。

▶ Web からの簡単ファームウェアアップデート

Web 画面よりアップデートファイルを指定してアップデートすることができます。(LS-8800 は今まで通りローカルでのアップデートとなります。)

※1 ACTプロトコル(自律協調型データプロトコル)は、MeSO-netプロジェクトで東京大学地震研究所と共同で開発しました。

※2 構築するシステム内に別途監視装置が必要になります。

▼主な仕様

項目	仕様
データ転送	UDP/IP を使用した自律協調型プロトコル (ACT) と win プロトコル (WIN_UDP) から選択可能
データフォーマット	win フォーマット ^{*1}
ファームウェア入れ替え	ユーザによるファームウェア入れ替え可能
保守・管理機能	ファームウェアの更新、動作状態の監視 (SNMP と win ステータスパケット方式を選択可能)
電源	DC6 ~ 16V
消費電力	1.5W 以下
防水・防塵性能	IP54 相当
動作温度	-20 ~ +50℃
動作湿度	30 ~ 85% (ただし結露なきこと)
寸法・重量	170 × 21.5 × 123.5mm、約 300 g

※ 1 東京大学地震研究所で開発された多チャンネルの地震波形を取り扱うための処理システム (WIN システム) で使用されている波形データフォーマット

▼標準付属品

電源ケーブル (アダプタ)、EXT ケーブル、LAN 変換ケーブル、ユーザズマニュアル、サポートディスク、保証書

注) 本機を正しくより安全にご使用いただくため、ご使用の際には必ず「取扱説明書」または注意書きをよくお読みください。
※ DATAMARKは白山工業株式会社の登録商標です。
※ このカタログに記載された仕様・デザインは予告なしに変更することがあります。
※ このカタログの記載内容は 2022年12月12日現在のものです。

白山工業株式会社

〒183-0023 東京都府中市宮町1-40 KDX府中ビル8F
TEL. 042-333-0080 FAX. 042-333-0096
URL: <https://www.hakusan.co.jp/>
E-mail: support@hakusan.co.jp

■お問い合わせは…